

## 関西北陸ブロック 2025関西北陸ブロックUNIV EXPO

### 概要

日程：2025年12月13日

場所：国立京都国際会館 Event Hall

### 参加者

#### 【一般参加者】

富山大(3)、富県大(9)、福井大(17)、京都大(2)、同志社(13)、立命館(36)、龍谷大(20)、京教大(9)、京工織(2)、奈良女(5)、奈良教(8)、奈県大(2)、奈高専(7)、滋県大(2)、滋賀大(1)、滋医大(1)、大経大(5)、大教大(3)、大公大(1)、近畿大(14)、大阪大(4)、阪電通(3)、樟蔭女(1)、和歌山(3)、関学大(3)、神外大(2)、兵県大(12)、オブザーバー(7)

#### 【運営参加者】

富県大(4)、福井大(3)、京都大(2)、立命館(3)、龍谷大(8)、京教大(6)、奈良女(4)、奈良教(2)、奈県大(3)、奈高専(2)、滋県大(7)、滋賀大(2)、大教大(2)、大公大(5)、近畿大(3)、大阪大(5)、阪電通(3)、樟蔭女(7)、和歌山(3)、兵県大(2)、ひょうご大学生支援機構(HUSSO)(4)、消費者タスクチーム(4)、大山乳業(2)、JUON NETWORK(3)、BK院生(4)、全国大学生協連奨学財団(2)  
計27会員290名



組合員の人に生協  
学生委員会について  
しってもらいたい  
(和歌山大・2年)

## 01

### 開会式・企画局長挨拶

#### ～想いがつなぐ、未来へのバトン～

2025年のブロック大会では、「想いがつなぐ、未来へのバトン」をテーマとし、様々な想いを持った会員が数多く参加することになりました。学生委員会や生協職員の皆様、関係諸団体の皆様が一堂に介したことで、より活発な組合員交流をすることができました。

## 02 企画①

### 2025年の総まとめ！

企画①では、各会員生協や関西北陸ブロックと関わりのある関連団体の皆様に2025年に実施した取り組みや普段の活動を紹介するブースを出展していただき、参加者が観覧する形式で行いました。

ブース観覧では、参加者の学びはもちろん、参加者同士や出展者と参加者の間で対話がたくさん生まれており、2025年をしっかりと振り返る時間になっていました。



自大学でもできそうな部分や参考にできそうな場所が見つかって良かったです。  
(近畿大・2年)

## 03 オプション企画etc bingo・伝えるカード

### ブースを様々な視点でるために

今回のブロック大会ではブース観覧中のオプション企画として、bingo・伝えるカード・投票を実施しました。

参加者に沢山の素敵なお話を観覧してほしい、そしてそれぞれの企画を実施して実際どうだったのかという視点を持ってそれぞれのブースを見てほしいという想いで今回のオプション企画を実施しました。



bingoがあつたことで、様々な分野のブースを回ることができるよかったです。  
(京教大・2年)

## 04 企画② 方針と総括の時間

### 「ブロックの視点」で考える機会

企画②では、方針と総括がそれぞれどのようなものか、その意義や両者の関係性について学びました。その上で、2025年度方針を踏まえてブロックの活動を振り返り、2026年度に「ブロックとして」何をしたいのか、また何をすべきなのかを考えました。

抽象度が高く、イメージするのが難しい内容ではありますが、各会員生協が個々に存在しつつも、集まり協同して関わり合っている「ブロック」という枠組みの中で、ブロックの視点から物事を考える貴重な機会となりました。



正直にいうと難しい内容だった。でも、みんなと話していくうちになんとなくわかっていくのが面白かった。  
(大経大・2年)

## 05 企画③ 26年度を考える時間

### 未来について考える時間

企画③では、企画①・②の振り返りを行うとともに、会員生協ごとに2026年度の理想像や、その実現に向けた具体的な手段について意見交換を行いました。

2026年度の目標については各会員が持ち帰り、ブロック大会参加後の継続的な活動へつながる構成としました。企画①・②で得た学びを2026年度の活動に結び付け、会員生協全体の士気を高める有意義な時間となりました。



他の人はどんなことをしたいのか、それを叶えるためにはどんな順序を踏めばいいのかなど沢山意見交換ができた  
(福井大・1年)

## 06 閉会式・表彰式

### ブロック大会内で賞の発表

閉会式・表彰式では、今年からブロック大会内のブースの中から特によかった事例を賞としてとりあげました。賞を獲得できた会員はもちろん、獲得できなかった会員も2026年のモチベーションにつなげることができました。

また、持ち帰りの明確化を行い、2026年度へのステップアップを活性化させる位置づけにもなりました。



色々な取り組みをしれて活動方針も定まって満足した  
(大阪電通大・1年)

### +A 出展参加いただいたみなさまへ

#### 34ブースの出展ありがとうございました

「2025関西北陸ブロックUNIV EXPO」は、ブースを出展・運営してくださった会員・関連団体の皆様のご協力があってこそ、無事に開催することができました。

出展のご検討から、出展者説明会へのご参加、出展に向けた制作物のご準備まで、本大会に向けて多くのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



2026年度も関西北陸ブロックを盛り上げていくために頑張っていきましょう！

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [ 藤井 優 ]  
Fujii.Yutsuki@univ.coop

